

平成22年2月1日

各 位

上場会社名 株式会社宮入バルブ製作所
 代表者 代表取締役社長 佐野邦男
 (コード番号 6495)
 問合せ先責任者 総務部長 市原 昭
 (TEL 03-3535-5575)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年10月23日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,700	330	320	300	6.28
今回発表予想(B)	4,800	400	390	450	9.41
増減額(B-A)	100	70	70	150	
増減率(%)	2.1	21.2	21.9	50.0	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	4,696	23	16	△4,057	△87.28

修正の理由

売上高につきましては、製品売上高は、設備投資関連製品の需要の落ち込みを容器用バルブの売上増で吸収したことから、ほぼ計画通りに推移しておりますが、材料価格の高騰により屑売上高の増加が見込まれることから、若干の増収見込みであります。

収益面につきましては、材料価格の上昇分を海外からの部品調達の拡大および徹底した経費削減施策、生産効率向上施策等を強力に推進した結果、製造原価が大幅に低減し、営業利益および経常利益共に改善致しました。これを踏まえ、今後における業績見通し等を考慮し、繰延税金資産の回収可能性について検討したところ、当第3四半期決算において繰延税金資産および法人税等調整額を計上することになりました。

これに伴い、上述の原価低減効果との相乗効果も相俟って、純利益の向上が見込まれることから、通期の当期純利益の予想を修正するものであります。

(注)上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により異なることがあります。

以 上